

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫昭和五十四年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1980
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.17 (1980.) ,p.547- 551
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000017-0547

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学 附属研究所 斯道文庫昭和五十四年度彙報

人 事

○ 文庫委員

利光三津夫君が一ヶ年留学の爲め法学部助教教授森征一君がその間委員に委嘱され、海外出張中の村松暎君が帰国したので藤田祐賢君に代った。

○ 事務職員

五十四年四月一日附を以て、畠中順子君が事務嘱託に任命された。

○ 研究嘱託

昭和五十四年六月一日附を以て、新たに次の両君を研究嘱託に委嘱した。

寺沢行忠（本塾経済学部助教）

川上新一郎（本塾大学院文学研究科

博士課程在籍、中等部講師）

文庫委員会

五十四年五月二十五日正午、於文庫長室。昭和五十三年度研究事業報告・五十四年度研究事業計画につき審議。研究嘱託に関する内規案を審議、委嘱期間二ヶ

年を一ヶ年に改めた。

五十五年二月八日正午、於文庫長室。

委員池田弥三郎君は本年度末を以て定年退職につき後任委員委嘱の件につき審議。前回委員会にて決った研究嘱託の期間一ヶ年を再び二ヶ年に改めた。五十五年度斯道文庫講座及び文庫員の学部・大学院ならびに他大学の講義担当の件を承認。

研究調査

前年度に続き、左の研究題目を中心にして、調査研究と副本作製を進めた。

一、国書の部

(1) 平安時代和歌・物語の研究

(2) 中世物語の研究

(3) 橘守部稿本の研究

二、漢籍の部

(1) 旧鈔本・宋元版の研究

(2) 日本漢学の研究

特に本年度に於ける各文庫員の研究調

査題目は次の通りである。

阿部隆一

一、宋元版の研究

一、四書孝経類総目録の編纂

一、日本漢学資料類（特に崎門学派・山鹿素行の著作目録）の調査

一、白氏文集の調査研究

一、和漢朗詠集並注釈書の調査研究

一、中世物語類の調査研究

一、橘守部著作類の研究

一、平安朝の和歌並びに物語の研究

一、漢籍総目録史部正史類の調査

一、宋元版の研究―史部正史類

一、通典校注―選挙典

一、日本近世学術文芸史の研究―四書

尾崎 康

大沼晴暉

尾崎 康

尾崎 康

尾崎 康

尾崎 康

孝経類

白石 克

一、江戸期刊社縁起の調査

一、正徳以前刊日本地誌類総合目録の作成

一、慶應義塾図書館所蔵江戸期地図類の目録作成

山城喜憲

一、漢籍史部正史類の調査研究

林 望

一、浮世草子類の書誌調査

一、遊仙窟諸本の研究

寺沢行忠

一、山家集諸本の研究

一、勅撰和歌集の研究

川上新一郎

一、勅撰和歌集諸本の研究

一、中古中世の歌学書・歌集の調査

昨年度に続き、トヨタ財団に申請せる、阿部隆一君を代表とし、本文庫員並

に他大学の研究者の協力を加えた総合研

究「国書・漢籍総目録の編纂―その緒業

としての部門別目録」に対し、五十四年

十月十日付を以て、一千九十万円の同財

団昭和五十四年度研究助成金が交付された。今年度新たに加えた調査項目と分担者は次の通り。

一、国書の部

物語類（伊勢物語刊本）―寺沢行忠

軍記物語―山下宏明・村上学 六国史

―鎌田元一

二、漢籍の部

四書孝経類に藤本幸夫

平沢五郎君の「散木寄歌集諸本の研究

とその古注集成」に対し、五十四年度本

塾学事振興資金三十万円が交付された。

○文庫員の主要な研究成果

阿部隆一

亀井南冥昭陽著作書誌（「斯道文庫論

集」第十六輯）

宋代の慶元版『漢書』―松本図書館所

蔵（「信濃毎日新聞」〈夕刊〉昭和五十

四、十月廿九・卅・卅一・十一月五日

号）

佐伯文庫現存古書分類目録（長沢規矩

也と共編）（佐伯市教育委員会刊）

闇齋と素行（『近世の思想』〈昭和五十四

年八月大東急記念文庫刊〉所収）

日本思想 山崎闇齋学派（西順蔵・丸山真大系³¹） 男と共編 岩波書店刊）

三浦梅園自筆稿本並旧蔵書解題（安岐町教育委員会刊）

太田次男

本邦奏中吟諸本の本文並びに訓読につ

伝存 いて（「斯道文庫論集」第十六輯）

秘蔵宝鑑鈔平安末写零本について―秘

蔵宝鑑鈔平安末写本影印並模写（成

田山仏教研究所紀要」第四号）

五常内義抄（下）（東京 古典文庫刊）

松本隆信

中世における本地物の研究（五）（「斯道

文庫論集」第十六輯）

御伽草子集（新潮日本古典集成 新潮

社刊）

室町時代物語大成第八（横山重と共編

角川書店刊）

本地物周辺の室町期物語（「国語と国

文学」昭和五四・六月号）

絵巻・奈良絵本の文学・作品解題（『海

外所蔵奈良絵本』所収 講談社刊）

平沢五郎

未刊 影印 橘守部著作集（第一・二・三・四

汲古書院刊)

尾崎 康

隆一

蓬左文庫・天理図書館 出張者 阿部

山大学図書館・竜谷大学図書館・三手
文庫 出張者 寺沢行忠

宋元刊三国志および晋書について(「斯
道文庫論集」第十六輯)

大沼晴暉

五十四年五月十三日―十九日 天理図書
館 出張者 平沢五郎・寺沢行忠

五十四年九月十日―十三日 西尾市立図
書館岩瀬文庫・刈谷市立刈谷図書館・
出張者 大沼晴暉・山城喜憲

三浦梅園自筆稿本並旧蔵書解題(梅園
手沢本類の国書を分担)

白石 克

五十四年五月十三日―十九日 天理図書
館・京都大学附属図書館・京都大学国
語学国文学研究室 出張者 大沼晴暉

五十四年十月二十三日―二十五日 名古
屋市蓬左文庫 出張者 尾崎康・山城
喜憲

古書の整理―平安、江戸期刊本十八種
の解題(「塾監局紀要」六)

調査出張

五十四年五月二十一日―二十四日 大谷
大学図書館・竜谷大学図書館・池田市
逸翁美術館 出張者 太田次男

五十四年十月二十三日―二十五日 西尾
市立図書館岩瀬文庫 出張者 大沼晴
暉

五十四年四月二日―五日 京都市神田喜

一郎氏・京都大学文学部中国文学研究

室・京都大学人文科学研究所・竜谷大

学図書館・大谷大学・池田市逸翁美術

館 出張者 太田次男

五十四年四月五日―八日 名古屋大学附

属図書館・京都大学国語学国文学研究

室・天理図書館・名古屋市蓬左文庫

出張者 林望

五十四年八月十日―二十日 平戸市山鹿
光世氏 出張者 阿部隆一・大沼晴暉・
井上善一・白石克

五十四年十一月十三日―二十七日 福井
大学・福井市立図書館・福井県立図書
館・金沢大学・金沢市立図書館・石川
県立図書館・石川県立郷土資料館 出
張者 大沼晴暉

五十四年四月九日―十七日 京都大学・

聖護院・大阪市武田科学振興財団杏雨

書屋 出張者 阿部隆一

五十四年五月十二日―十五日 名古屋市

五十四年八月十九日―三十日 志香須賀
文庫・多和文庫・今治市河野信一記念
文化館・山口県立図書館・九州大学中
央図書館・長崎県立図書館・島原市立
公民館松平文庫・三原市立図書館・岡

五十四年十一月十九日―二十一日 金沢
大学図書館・石川県立図書館・金沢市
立図書館 出張者 白石克

五十四年十一月二十六日—十二月一日

京都大学人文科学研究所・京都大学文学部研究室 出張者 尾崎康・山城喜

憲

五十四年十二月十八日—二十六日 広島

大学国語国文学研究室・岡山大学附属

図書館池田文庫 出張者 林望

五十五年二月四日—九日 大阪大学附属

図書館・大阪大学国文学研究室 出張

者 大沼晴暉

五十五年二月十二日—十六日 広島大学

国語学研究室・岡山大学附属図書館・

三重大学附属図書館・真福寺宝生院

出張者 太田次男

五十五年三月十日—十五日 叡山文庫・

西教寺・京都国立博物館・真福寺 出

張者 太田次男

五十五年三月九日—十二日 名古屋市蓬

左文庫・天理図書館 出張者 阿部隆

一・山城喜憲・日東寺慶治

五十五年三月十二日—十九日 豊田市立

図書館 出張者 阿部隆一・大沼晴

暉・林望・山城喜憲・川上新一郎・小

見山春生・日東寺慶治

五十四年十二月十六日—二十一日、太

田次男君は香港中文大学中国文化研究所主催の日中文化交流国際シンポジウムに参加出張し、「日本に於ける白氏文集の

受容について—伝本の本文を中心として—」を発表した。

斯道文庫講座

五十四年度講座題目

和漢書目録著録の実修

漢籍古鈔本の校訂について

室町時代物語の研究

八代集諸本の検討と整理

通典校注

図 書

五十四年度図書増加数

内寄贈書

賛助員会寄付金による購入書

国宝手鑑翰墨城付解説共

玉函秘抄 室町写

類句和歌丙集 写

説法明眼論 古活字版

横山英殿寄贈

橘守部・同冬照自筆書入享和三年刊訂古

訓古事記三卷

五十四年度三月末現在累計蔵書数

九四、五三〇冊

他に寄託図書

五十四年度逐次刊行物増加

本年度の主な寄贈者(定期刊行物を除く)の芳名を左に録して、厚く感謝の意を表す。

池上幸保殿 小林芳規殿 長沢規矩也

殿 林省三殿 反町茂雄殿 横山英殿

安岐町教育委員会殿 朝鮮国立中央図

書館殿 中華民国国立中央図書館殿

大東急記念文庫殿 福井大学図書館殿

福井市立図書館殿 神宮文庫殿 懐徳

堂記念会殿 亀井南冥昭陽全集刊行会

殿 金沢文庫殿 金沢市立図書館殿

国文学研究資料館殿 国立公文書館内

閣文庫殿 国立国会図書館殿 京都大

学人文科学研究所殿 名古屋大学図書

館殿 名古屋市蓬左文庫殿 成田図書

館殿 小浜市教育委員会殿 佐伯市教

育委員会殿 三康文化研究所殿 梶山

女学園大学図書館殿 天理図書館殿

東北大学図書館殿 東京大学東洋文化

計六冊

三冊

研究所殿 東洋文庫殿 トヨタ財団殿

文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本について、マイクロフィルム等による副本作製を行った。

五十四年度三月末現在累計

百呎ネガフィルム 七五二リール

同 ポジフィルム 七一六リール

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表され、貴重な御所蔵本の撮影を許可された所蔵者各位の御厚意によるもので、その主な芳名を録して、厚く感謝の意を表する。

福井大学殿 福井県立図書館殿 福井

市立図書館殿 平戸市山鹿光世殿 広

島大学国語国文学研究室殿 今治市河

野信一記念文化館殿 石川県立郷土資

料館殿 石川県立図書館殿 神宮文庫

殿 神奈川郷土資料館殿 金沢大学図

書館殿 金沢市立図書館殿 神田喜一

郎殿 刈谷市立刈谷図書館殿 杵築市

立図書館殿 国文学研究資料館殿 国

学院大学殿 国立国会図書館殿 宮内

庁書陵部殿 京都大学文学部殿 同大

学図書館殿 同大学人文科学研究所殿

同大学国語国文学研究室殿 京都府

立総合資料館殿 三重大学図書館殿

三原市立図書館殿 無窮会図書館殿

長崎県立図書館殿 名古屋大学図書館

殿 名古屋市蓬左文庫殿 内閣文庫殿

西尾市立図書館岩瀬文庫殿 小浜市立

図書館殿 お茶の水図書館殿 岡山大

学図書館殿 大阪大学図書館殿 大阪

大学国文学研究室殿 大阪府立図書館

殿 大谷大学図書館殿 竜谷大学図書

館殿 三康図書館殿 静嘉堂文庫殿

尊経閣文庫殿 多和文庫殿 天理図書

館殿 東北大学図書館殿 東京大学図

書館殿 同大学国文学研究室殿 同大

学東洋文化研究所殿 東京都立中央図

書館殿 東洋文庫殿 早稲田大学図書

館殿 山口県立図書館殿

刊行事業

未刊 橘守部著作集 本文庫編（平沢五

郎編輯解題担当）昨年度に続き、第一・

二巻（稜威言別）（A5判 各七二四

頁・六五七頁 東京汲古書院刊 定価八

千円・七千五百円）第三巻（稜威言別

紀歌解草稿・三輪神杉）（六四八頁・定価七

千円）第四巻（萬葉集要解・檜嬢手）

（七四八頁・八千円）を刊行。

コルデイエ文庫分類目録 本文庫編

一冊（B5判 一四七頁 五十四年三月）

昭和四十八年旧熊本藩主細川家永青文庫より寄託を受けたアンリ・コルデイエの旧蔵本を収めるコルデイエ文庫について、本文庫は鋭意その整理と目録編纂を進め、今回その公刊に至った。本文庫嘱託川口国昭君が整理と目録編纂を担当し、退職後は、尾崎康君が、原稿の補正と校正に当って完成した。

その他

五十四年七月二十七日―二十九日 書庫及び事務室等文庫全域にわたり、虫害予防のため燻蒸を実施した。

五十四年十二月一日 山口清重殿より写真引伸機・現像機各一式の寄贈を受けた。